

第 20 回理事会

2月3日 午後5時～7時45分

木下会長、吉本・小田副会長、杉山専務理事、濱本・西村・弘山・田中（義）・萬・田中（豊）各常任理事、武藤・田村・河村・城甲・山縣・林各理事、山本・武内・藤野各監事

協議事項

1 定款等検討委員会答申について

1月27日に定款等検討委員会を開催、県医師会長からの諮問事項を審議し、赤川委員長より答申が出された。この答申どおりすすめることとし、予算編成を行う。

諮問事項1、平成23年度山口県医師会費の賦課方法については、第一号会員の会費年額は前年のとおりとする。第二号会員（ハ）その他の勤務医及び第三号会員（研修医を除く）の、医師免許取得後10年未満の会員について会費年額の減額を行うこととする。

諮問事項2、山口県医師会会費賦課徴収規程の一部改正については、諮問事項1に関する答申に伴うものである。

2 平成23年度新規・重点事業について

各担当から提出のあった来年度の新規事業・重点事業について協議した。

3 地域医療再生基金事業（県域分）について

地域医療再生基金事業に係る県医師会案について協議、了承した。

4 山口県医師会と老人クラブ連合会との懇談会について

2月24日に開催する懇談会の議題について協議、出席者、説明担当者を決定した。幅広い分野から医療問題に関して意見を伺うため開催するもの。

5 子ども健康セミナーin山口について

山口市小児科医会からセミナーの後援依頼があり、了承した。23年3月19日（土）に市民公開講座として開催される。

6 郡市医師会長会議意見・要望について

予め郡市医師会から提出のあった意見・要望について協議、答弁担当者を決

定した。

報告事項

1 医事案件調査専門委員会（1月20日）

病院2件、診療所1件の事案について審議を行った。（西村）

2 第4回学校心臓検診検討委員会（1月20日）

1月29日・30日開催の第43回若心協総会関連行事について全体の流れを確認した。21年度学校心臓検診報告書の進行状況の報告及び23年度事業計画を検討した。（萬）

3 山口県ドクターヘリ運航開始式（1月21日）

開始式典の後、出勤訓練及び患者搬入訓練が実施された。ヘリ機体、ヘリ写真パネル等も展示された。（木下）

4 第20回IPPNW世界大会第1回実行委員会

（1月21日）

2012年に本大会を広島県で引き受けられることになり、協力・協賛の依頼があった。当面、日本支部会員増強について取り組むことが必要であり、当会で開催の会議等において広報を行う。（木下）

5 第5回日医男女共同参画委員会（1月21日）

担当役員挨拶の後、女性医師支援センター事業、第7回男女共同参画フォーラムについて協議、諮問事項「情報提供の方法について（情報の集約）」について討議を行った。（田村）

6 山口県医師会警察医会第3回役員会・第8回研修会（1月22日）

役員会では、23年度県医表彰の被推薦候補者、「死体検案研修会」冊子作成について協議した。また研修会は、「性犯罪と児童虐待」と題して山口大学法医学講師高瀬 泉先生の講演があった。参加者86名。（河村）

7 中国四国各県学校保健担当理事打合会（1月22日）

岡山で開催。中国四国医師会学校保健担当理事協議会及び中国地区学校医大会の開催について、今後の方向について打合せを行った。（濱本）

8 かかりつけ医認知症対応力向上研修会（1月23日）

4人の講師による、基本知識・診断・治療とケア・連携のプログラムにより開催、受講修了者に修了証を授与し閉会した。海峡メッセ下関で開催。受講者15名。(河村)

9 指導医のための臨床研修セミナー(1月23日)

県内臨床研修病院指導医等、県行政、県医役員の参加者で開催、アイオワ大学医学部木村 健名誉教授による「アメリカの医療 - 医学教育、卒後研修、医療制度」と題した講演が行われ、続いて質疑応答の後、閉会した。(城甲、林)

10 勤務医部会市民公開講座「もし自宅で倒れたらどうすればいいの?」~宇部市の救急医療体制(1月23日)

「時間外(休日夜間)の受診」、「自宅でもし倒れたら?あなたにもできる救急処置」について講演、医療現場から問題提起し市民の方にお知らせした。会場収容人員満席である300名の参加者があり、とても盛会であった。(吉本)

11 山口県自殺対策連絡協議会(1月24日)

国及び県の自殺の現状報告と山口県における自殺対策の取組状況について協議した。(田中豊)

12 公益法人認定等実務研修会(1月25日)

日本公認会計士協会中国会の主催で開催、「公益法人制度の概要と申請時のポイント」について説明。続いて、「公益法人法人税の実務ポイント」について、広島国税局法人課税課担当者より説明があった。(事務局長)

13 平成22年度中国・四国管区合同広域緊急援助隊災害警備訓練(1月26日)

山口県立きらら博記念公園において模擬訓練が行われ、参加した。(木下)

14 中国地方社会保険医療協議会山口部会

(1月26日)

医科では新規6件(交代1件、移転1件を含む)が承認された。(小田)

15 定款等検討委員会(1月27日)

協議1に同じ。(杉山)

16 社保・国保審査委員連絡委員会(1月27日)

10項目の議題について協議した。協議結果は本会報(ブルーページ)に掲載。

(萬)

17 山口県看護協会との懇談会 (1 月 27 日)

潜在看護師再就業支援対策、看護教員の養成研修の充実等についてディスカッションを行った。

(西村)

18 第 32 回産業保健活動推進全国会議 (1 月 27 日)

大阪府医師会が運営する地域産業保健センターと推進センターが運営する栃木県地域産業保健センター事業の報告があった。午後から、今後の産業保健活動に対する国の支援、医師会における産業保健活動について説明・報告があった。(河村)

19 山口県訪問看護推進協議会 (1 月 27 日)

平成 22 年度医療機関・訪問看護ステーション等に勤務する看護職の相互研修について事業報告が行われた。また、「地域での緩和ケアの取り組みの現状と関係機関との連携について」をテーマに宇部協立病院 副院長 立石彰男先生の講演が行われた。(田中義)

20 日医第 3 回地域医療対策委員会 (1 月 28 日)

松田晋哉先生による「DPC について」の講演後、会長諮問「国民医療を確保するための地域特性と地域連携のあり方について」についてフリートーキングした。(弘山)

21 若年者心疾患対策協議会理事会 (1 月 29 日)、第 43 回若年者心疾患対策協議会総会・評議員会・会員総会 (1 月 30 日)

本会引受で開催。29 日(土)、若心協理事会及び役員懇親会が行われた。30 日(日) 県総合保健会館で、ワークショップ、教育講演、特別講演 2 題(県民公開講座)及び会員総会が行われた。出席者 185 名。(萬)

22 全国有床診療所連絡協議会中国四国ブロック会総会 (1 月 30 日)

岡山衛生会館で開催。総会議事終了後、各県の有床診療所加算等に関するアンケート調査結果と活動報告があった。引き続き、葉梨之紀日本医師会常任理事による特別講演「有床診療所の今後の役割」と民主党参議院議員(厚生労働委員会所属)梅村 聡氏による特別講演「今後の医療と有床診療所の役割」が行われた。(河村)

23 日医医療政策シンポジウム（2月2日）

「国民皆保険 50 周年～その未来に向けて」をメインテーマに開催された。原中日医会長の主催挨拶に続き、文 太俊韓国医師会名誉会長による特別講演「韓国医療の光と影」が行われた。次いで、二木 立日本福祉大学教授・副学長ら 4 名の講演があり、最後に日医総研武見敬三特別研究員をコメンテーターに迎え、パネルディスカッションが行われた。（吉本、小田、杉山）

24 広報委員会（2月3日）

会報主要記事掲載（3、4、5月号）予定、tys「スパ特」のテーマ、23年度の広報関係の事業、特に新コーナーについて委員の意見を求め、協議した。（田中義）

25 会員の入退会異動

入会 5 件、退会 9 件（死亡退会含む）異動 8 件〔2月1日現在会員数：1号 1,318 名、2号 942 名、3号 429 名、合計 2,689 名〕

26 その他（総会、講演会の案内）

- ・ 22 年度女性医師参画推進部会第 5 回総会（3月6日（日）山口グランドホテル）
- ・ 小野田市医師会創立 70 周年記念式典 市民公開講演会（3月10日（木）山陽小野田市民館文化ホール）

互助会理事会 第 13 回

1 第 2 回支部長会の提出議題について

2月24日開催の支部長会に、平成 23 年度事業計画並びに歳入歳出予算に関する議案を付議することに決定。

2 傷病見舞金支給申請について

2 件について協議、承認。

医師国保理事会 第 12 回

1 全医連臨時代表者会について（1月28日）

医師国保組合に対する定率国庫補助金の存続を求める決議を採択し、国会議員等に働きかけを強めることを決定した。（木下）

2 定款等検討委員会答申について

1月27日に定款等検討委員会を開催、諮問事項である保険料の改定について審議し、改定(案)が妥当であるという答申が出された。この答申に基づいて、2月24日開催の通常組合会において、規約の一部改正について議案を上程することになった。

3 第2回通常組合会について

2月24日に開催の組合会に提出する4議案等について協議、決定した。